

施工説明書

品番	WCS 3650K/WK/FK/CWK	10~2602 MHz	WK, W(ホワイト)/FK, F(ベージュ)/CWK, CW(セラミックホワイト)
品番	WCS 3624/W/F/CW	10~3224 MHz 4K・8K	

■施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

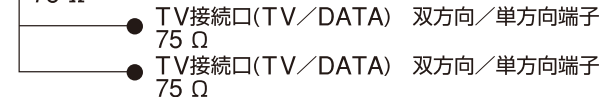
配線器具にも寿命があります。取付場所や使用状況によって異なりますが、10年※を超えたものは、特に点検が重要です。

※：製品の保証期間ではありません。

内部回路図

入力端子(IN)

○ 75 Ω



伝送周波数

WCS3650K

双方向伝送：10 MHz~2602 MHz
単方向伝送：70 MHz~2602 MHz

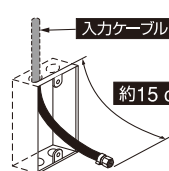
WCS3624

双方向伝送：10 MHz~3224 MHz
単方向伝送：70 MHz~3224 MHz

施工上のご注意

- 電源コンセントとテレビコンセントを同一ボックスに収納する場合、内線規程によりWV2450絶縁セパレータ(別売)など堅ろうな隔壁を取り付けてください。
- ボックスは奥行きが36 mm未満の場合、ボックス内にケーブルが納まりにくく、取り付けおよび配線ができない場合があります。

同軸ケーブルの加工



F型接栓(付属)の加工方法

- 1 段むきをする
3 mm 10 mm
適用電線 S-3C-FB
心線を傷つけないように加工してください。
- 2 編組線を折り返してリングを通す
- 3 コネクタを挿入する
リング コネクタ
- 4 リングの根元をかめ、心線を切断する
1 mm~2 mm

ご注意

心線が長すぎる場合は、短絡や端子内部が破損するおそれがあります。

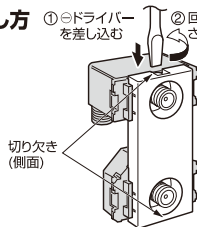


双方向/単方向切替スイッチについて

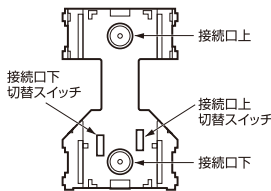
- 出荷時は「単方向」にセットしています。TV/ DATA端子の上り帯域(10 MHz~55 MHz)はカットされます。
- インターネット接続など双方向サービスをご利用の場合、「双方向」側にセットしてください。
- TV接続のみご利用の場合、「単方向」側にセットしてください。
- スイッチの切り替えは、カバーをはずして行ってください。(切り替え後は、カバーを取り付けてください)

■カバーのはずし方

- ①ドライバーを差し込む
- ②回転させる

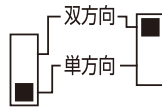


カバーをはずした状態



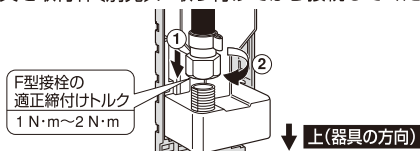
■設定例

接続口上：双方向
接続口下：単方向 } に設定の場合

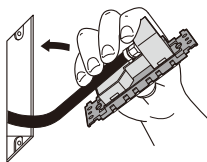


接続方法

- 器具を取付枠(別売)に取り付けてから接続してください。



ボックスへの収納について



- 器具の上下方向に注意して取り付けてください。

施工後の確認

必ず行ってください。

双方向/単方向の切り替えは合っているか

双方向：インターネット接続など双方向に伝送する場合

単方向：TV受信のみで単方向に伝送する場合